

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2024年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース<一般入試(春)>

専 門 C

解答は、I、IIそれぞれ別の解答用紙に、日本語（または英語）で記述すること。

- I 以下の10に設問のうち3つ選び、できるだけ多くの学術用語を用いて答えなさい。ただし、選択する3つの問題のうち2つは必ず問題1～4の中から選択すること。なお、回答の中の学術用語には、下線を付し、その用語に対応する英語をすぐ後の括弧でくくって書きなさい。同質の用語を同じ設問中に2度以上用いるときは、下線の英語の初出のみでよい。
1. カウンセリングには「時間」や「場所」などの構造（あるいは設定）があるが、それ以外にカウンセリングはどのような構造をもっているか、一つあげなさい。またその構造のもつ意味について述べなさい。
 2. Caplan, G.によるコミュニティ心理学における予防の分類と、アメリカのInstitute of Medicine（科学アカデミー医学研究所）が提唱した精神保健における予防・治療・維持のスペクトラムにおける予防の分類それぞれについて、比較しながら説明しなさい。
 3. 心理検査を実施する上での留意点について、倫理配慮も含めてできるだけ具体的に述べなさい。
 4. 公立学校と私立学校におけるスクールカウンセリングの特徴の相違点と共通点について記述しなさい。
 5. 心理学研究におけるWEIRD問題とは何か、説明しなさい。
 6. 自己意識的情動の発生プロセスについて説明しなさい。
 7. 社会的推論のバイアスについて、関連する理論および具体例に触れながら説明しなさい。
 8. 短期記憶・長期記憶について説明しなさい。さらに、長期記憶を性質の違いにより分類し、それぞれの特徴について説明しなさい。
 9. アイオワ・ギャンブリング課題の内容と、その結果から分かることについて説明しなさい。
 10. 障害や病気の子ども自身のセルフアドボカシーとは何か、また、それを促進するための心理的支援として、どのようなものが考えられるか具体的に述べなさい。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2024年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース<一般入試(春)>

専 門 C

II 以下の問いに答えなさい。

(1) 因子分析 (factor analysis) とはどのような分析と言えるか、概念的に説明しなさい (数式を用いる必要はありません)。また、心理学ではどのような時に用いられるか、具体的に説明しなさい。

(2) 回帰分析を行う際に、多重共線性 (multicollinearity) の問題が生じることがある。この問題に対処する方法を2つ挙げ、それぞれについて説明しなさい。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2024年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース<一般入試(春)>

専 門 A

問 あなたが今までに行ってきた心理学の研究、あるいは、これから行おうと考えている心理学の研究について、次の設問(1)(2)に答えなさい。

解答用紙の指定欄に日本語(または英語)で記入すること。

(1) 研究の概要を全部で5行程度で述べなさい。研究目的、研究対象、研究方法を必ず含めること。

(2) 上記の研究テーマに関わる理論や先行研究についてさらに詳細に説明したうえで、研究の意義を主張しなさい。また、この研究を行うにあたって研究倫理上配慮すべきことについて述べなさい。

解 答 用 紙

試 験 科 目	研究科	博士前期課程	氏 名	受 験 番 号
		博士後期課程		
	専 攻	一貫制博士課程		
		修士課程		

〔 注 意 〕 問題ごとに用紙を替えて解答すること。

問題番号 []	合 計 点
(1)	
(2)	